

文化力の旅 旅鶴プラン300

雅趣もつサムライの系譜(1)

山梨県甲斐国。駿河湾に注ぐ富士川に沿って、甲府盆地は大和政権の関東進出拠点だった。平安時代、清和源氏の鎮守府将軍、源頼信(よりのぶ)が甲斐守となり坂東武士の主となる。平安時代、国内に多い皇室領、藤原摂関家領を通じて都の趣もつながる。この仕組みを室町・徳川幕府は真似る。

この季節のご紹介は、
特にございません。

通称赤坂台地には、かつて約30基の古墳が、現在でも県指定史跡「中秣塚古墳」等数基が残る。大陸とつながり示す鎌・直刀・金環・須恵器片が出土。慈照寺は、厳かさを漂わせる禅寺。境内に開祖の真翁宗見禅師が信玄堤北側にある高岩の下に住む悪竜を改心させ湧いたと伝わる湧水「竜王水」がある。愛称ドラゴンパークの名はここから由来。



慈照寺
甲斐市竜王629 TEL:055-276-2510

赤坂台総合公園(ドラゴンパーク)
甲斐市竜王338-2 TEL:055-276-2161
(開)公園は常時 展望塔は9:00-17:00
(休)公園は無 展望塔は月(祝日の場合は翌日)
(料)展望塔 17:00-22:00 3歳以上100円

この季節催事情報特にございません。

(左)赤坂台総合公園(ドラゴンパーク) (右)慈照寺 写真提供: いずれも甲斐市

この季節のご案内は特にございません。



信玄堤 写真提供: 山梨県甲府河川国道事務所

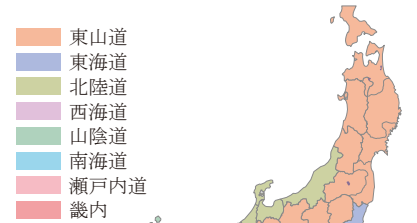
この季節のご紹介は、
特にございません。

古来より氾濫を繰り返した釜無川と御勅使川に対し、武田信玄の命で連続する堤ではなく、切れ目をいれた不連続の堤防を置く。流れに逆八の字に水路を作り、洪水で氾濫した水を川の流れにまた戻す工法と上流の数点で石を積み、流れをコントロールする堤と組合せている。点と点を線で結ぶ智恵と深く大きな視野。

この季節催事情報特にございません。

信玄堤
(問合せ) 山梨県甲斐市都市建設部都市計画課 TEL:055-278-1669

この季節のご案内は特にございません。



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

東海道

資生堂ギャラリー

東京都中央区銀座8-8-3 東京銀座資生堂ビル地下1F
☎03-3572-3901

「第6回shiseido art egg」展
three展 平成24年1月6日(金)~29日(日) 鎌田友介展 2月3日(金)~26日(日) 入江早耶展 3月2日(金)~25日(日)

新進アーティストに広く門戸を開く公募制プログラム。2011年、世相を反映したプランが多かった今回は、独自の発想力や次代に繋がる表現が評価された3組が入選。



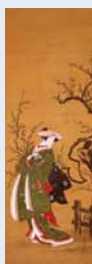
東海道

鎌倉国宝館

神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-1
☎0467-22-0753

「肉筆浮世絵の美-氏家浮世絵コレクション」
平成24年1月1日(日)~2月12日(日)

晴れやかな初春ならではの公開。コレクションの中心となる葛飾北斎の作品のほか懐月堂安度、勝川春章、月岡雪村、歌川広重らの名作を展示。華やかな肉筆浮世絵の魅力堪能。



勝川春章筆「観音菩薩」 写真提供: 鎌倉国宝館

東海道

鶴岡八幡宮

神奈川県鎌倉市雪ノ下 2-1-31
☎0467-22-0315

祈年祭
平成24年2月17日(金)

古くは「としごいのまつり」と訓み、「とし」とは「稔り(みのり)」の意味で、春のはじめにその年の五穀豊穡を祈る祭。今日ではすべての産業の発展、国家の繁栄を祈り、巫女による舞が奉納される。



祈年祭 写真提供: 鶴岡八幡宮



佐久市 下茂内遺跡出土石器 先土器(旧石器)時代
長野県立歴史館蔵

狩りの道具 石槍を大量生産

群馬県境の八風山の麓にある下茂内遺跡は16,000年ほど前の先土器時代終末期に大量に石槍を作った原産地遺跡である。数万点の資料から巨石を打ち割り、加工して石槍を作る過程も分かった。作られた石槍は、交易品として各地にもたらされたと考えられている。

東日本と西日本、太平洋側と日本海側の様々な人と物の交流地点として独自の風土と文化を育んだ長野。歴史館ではその歴史を実際に「みて、ふれて、体感して」学べる。

長野県立歴史館

長野県千曲市屋代清水 TEL:026-274-2000
(開)9:00~17:00(入館は16:30まで) (休)月・祝日、振替休日
の場合は開館し、翌(火)は休館。年末年始(12/27~1/3)
(料)一般300円、高大生150円、小中生70円(企画展は別料金)



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」

スタイルカフェ・ドット・ネット
〒541-0053大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!



東日本大震災 文化施設応援サイト

大震災の事でも、文化として歴史を守っているのが、ここを動かす、みんなの力。
協力: 日光山輪王寺 龍蔵文化財団 龍蔵書庫 (NPO法人)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設